

標 題	J A しまね出雲アスパラガス部会が美味しまね認証取得に向け始動！ ～役員会、支部会で取り組み強化～
-----	---

(ダイジェスト)

J A しまね出雲地区本部は平成29年度から各生産部会にG A Pの推進を図っています。このほどアスパラガス部会では、美味しまね認証取得に向けて役員会や支部会で研修会を開催し、団体認証を目指した取り組みを開始しました。

J A しまね出雲地区本部では、2020 東京オリパラを契機にG A P推進を図っており、総合指導課や営農センターに「G A P推進リーダー」6名を配置し、共選共販する各生産部会にG A Pへの取り組みを本格展開しています。その中でアスパラガス部会は、総会及び役員会において美味しまね認証取得を目指した勉強会や研修会を計画し、10月4日から26日にかけて役員研修会と3支部での推進会が開催されました。

役員研修会では、県の食の安全推進室職員が講師を務め、認証取得に向けて準備する書類・記録、生産工程管理基準の管理すべきポイント、適合基準や具体的な整理整頓の仕方などについて説明を受けました。また、「食の安全」、「農作業の安全」、「環境保全」等を踏まえた認証基準63項目の取り組み方法も学びました。

3支部での推進会では、農業普及部の職員が講師を務め、役員研修会の資料を基に各生産者が良い農業の実戦に向けた具体的な手順等について、「J A しまねエコネグ研究会県認証グループ」の事例を参考に、団体認証についての意見交換を行いました。参加者からは、「これからの農業には必要なことだ」、「やってみよう」など取得に向けた意欲的な意見が多くありました。

今後は、平成30年3月の美味しまね認証団体取得に向けて関係機関と連携し、認証指向者の選定と組織化、各種準備やマニュアルに沿った農場管理の実践と模擬内部監査を進めていき、複数の生産者、事務局、集出荷施設が生産工程管理基準を満たし、自ら高いレベルで農場管理が実践できるように支援していきます。



役員研修会の様子



支部推進会の様子